

事業番号	02 07 07	事業改善シート（28年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	リニア中央新幹線を活用した地域振興事業費			担当課	部局	建設部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・局・室	リニア整備推進局	
	施策の総合的展開	5-1 高速交通・情報通信ネットワークの充実 1 新幹線の整備促進			E-mail	<a href="mailto:linear-kyoku@pref.nagano.lg.jp">linear-kyoku@pref.nagano.lg.jp</a>	
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針				実施期間	S57 ~	
	施策展開						

### 1 事業の概要

目指す姿	○リニア中央新幹線の整備効果を広く県内に波及させる。		
現状（予算編成時）	○「長野県リニア活用基本構想」及び「リニアバレー構想」の実現に向け、「リニア中央新幹線整備を地域振興に活かす伊那谷自治体会議」を設置し、リニアの整備効果が地域振興につながるよう取り組んでいる。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可（その他）	【左記の説明、根拠法令等】 ・リニアの整備効果を広く県内に波及させること、また、市町村はじめ各関係機関との調整が求められるため、県の役割が重要となる。 ・県民・NPOに委託可能な事業内容は含まれていない。	
	県民との協働による実施：実施は困難		

成果目標・事業内容	① 成果目標（H28）					
	○伊那谷自治体会議を開催し、市町村とともにリニア整備を地域振興につなげるための方策を検討する。					
	② 事業内容 <span style="float:right">(単位:千円)</span>					
	項目	実施方法	H28事業実績			
			H28 (当初)	H28 (決算)	H29 (当初)	
1. 伊那谷自治体会議運営費	直接	・伊那谷自治体会議での専門家による講演の実施		254	169	831
2. 長野県リニア活用基本構想推進経費	直接	・県リニア活用基本構想の具体化を図るため、広域観光や広域公共交通などの検討体制及び方向性について議論を進める。		1,705	715	1,068
3. その他事務経費	直接	・リニア担当嘱託員報酬、消耗品代及び複写機使用料等		2,715	1,817	2,520
		合計		4,674	2,701	4,419

事業コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況						
	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28			H29目標
	当初予算	587	4,674	4,419				目標	成果	達成状況	
	補正予算										
	合計(A)	587	4,674	4,419							
	一般財源	460	4,536	4,281							
	県債										
	国庫支出金										
	その他	127	138	138							
	決算額(B)	469	2,701								
概算職員数(人)	2.0	2.0	2.00								
概算人件費	16,552	15,828	15,828								
概算人件費(C)											
概算事業費(B(A)+C)	17,021	18,529	20,247								

目標に対する成果の状況	○伊那谷自治体会議を開催(3回)し、リニアバレー構想の具体化に向けた議論を実施した。 ○上記議論に当たっては、各分野の有識者の意見を積極的に聴取するとともに、経費の節減に努めた。
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	○リニア開通を見据えた地域振興策の基本指針であるリニアバレー構想の実現に向け、伊那谷地域の経済界や市町村・広域連合とも連携する中で、広域的な課題であるリニア長野県駅からの二次交通や周辺地域のまちづくり等に関する検討を進める。